

平成26年度 第2回健康長寿いきいき講座



生活習慣病と健康長寿

～寝たきりと認知症を防ぐために～

平成26年

9月30日(火)

午後1時から午後4時15分まで

事前申込不要・入場無料

当日先着1,300人

定員に達した場合はご入場いただけませんのでご了承ください。

講演

手話通訳あり

- 1 「中年期の高血圧は認知症の原因になる」
東京都健康長寿医療センター 副院長 **原田 和昌**
- 2 「糖尿病で増える‘新’悪玉コレステロールを減らすには」
東京都健康長寿医療センター 内科総括部長 **荒木 厚**
- 3 「転倒・骨折と糖尿病ー知っておきたいサルコペニア対策」
東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科医長 **千葉 優子**
- 4 「はじめようー認知症を予防するためにできること」
東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科医長 **田村 嘉章**

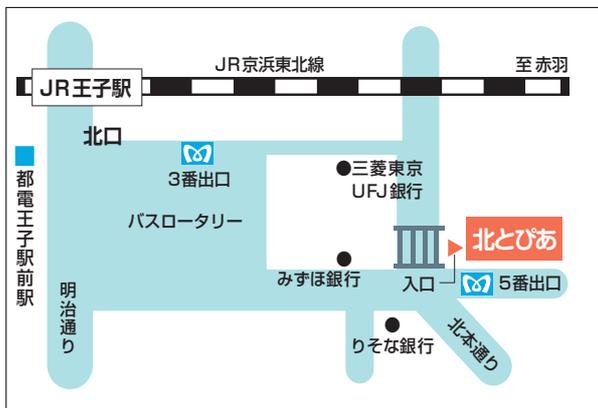
司会：東京都健康長寿医療センター 副院長 **小林 秀**

会場

北とぴあさくらホール

(所在地:東京都北区王子1-11-1)

(最寄駅:JR京浜東北線 王子駅北口 徒歩2分
東京メトロ南北線 王子駅5番出口直結
都電荒川線 王子駅前駅 徒歩5分)



●主催 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

●後援 北区

お問合せ先 広報普及係 03-3964-1141 (内線1240)

平成26年度 第2回健康長寿いきいき講座

東京都健康長寿医療センターは今年6月で新築1周年を迎えました。当院はその名が示すとおり、健康寿命を延ばし健康長寿に貢献したいと、鋭意職務に励んでいます。健康を左右するものとして、遺伝的要因や外部環境要因のほかに生活習慣要因が挙げられます。生活習慣(ライフスタイル)が深く関与していると考えられるのが生活習慣病です。偏食、運動不足、喫煙、ストレスなど普段の生活習慣が、高血圧・糖尿病・脂質異常症・肥満の発症や進行に深く関与しています。高血圧・糖尿病・脂質異常症は、その病気に気づかなかつたり放置したりすると、自覚症状がほとんどないまま動脈硬化が進行して、突然心筋梗塞や脳梗塞を発症してしまいます。さらに、生活習慣病はがんや認知症にも大きく関わっていることが分かっています。

本日は、当センターの選りすぐった内科医師4名がそれぞれ専門の生活習慣病について、わかり易く解説いたします。

東京都健康長寿医療センター 副院長 小林 秀

外来受診のご案内

東京都健康長寿医療センターは、主に高齢者の方のために高度で専門的な医療を提供する病院です。当センターの医療機能である高度専門医療、急性期医療を、一人でも多くの皆様にご利用していただけるように、地域の医療機関と連携し、機能分担を図り、医療の質を向上させるために紹介予約制を原則としています。

◆予約センター

予約専門電話 **03-3964-4890** または、
病院1階の①番「新患・予約」窓口で予約をお取り下さい。予約受付時間は、平日(月曜～金曜)9時から17時までです。

お問い合わせ先 03-3964-1141(内線1240)

<http://www.tmghig.jp/hospital/>



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

R70
高齢者が70歳まで健康を享受しています